



特集記事 1 神奈川県地球温暖化対策計画の 改定について

県では、「神奈川県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県の地球温暖化対策に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る基本的な計画として、平成 22 年 3 月に「神奈川県地球温暖化対策計画」を策定しました。その後の状況の変化等を踏まえ、平成 28 年 10 月に同計画を改定しました。

1 改定の趣旨

2015（平成 27）年にフランス・パリで開催された国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議（COP21）において、京都議定書に代わる 2020（平成 32）年以降の温室効果ガス削減のための新たな国際的枠組みとして、「パリ協定」が採択され、2016（平成 28）年 11 月 4 日に発効しました。

また、国では「2030（平成 42）年度において 2013（平成 25）年度比で 26.0%減」という新たな温室効果ガス削減目標を設定し、「地球温暖化対策計画」を策定したほか、「気候変動の影響への適応計画」を策定しました。

本県もこれらの状況の変化を踏まえ、「神奈川県地球温暖化対策計画」を改定しました。

2 計画の概要

1 計画期間

2016（平成 28）年度から 2030（平成 42）年度までの 15 年間

2 主な見直しのポイント

① 新たな温室効果ガス削減目標の設定

2030（平成 42）年度の県内の温室効果ガス*の総排出量を 2013（平成 25）年度比で 27%削減することを目指します。

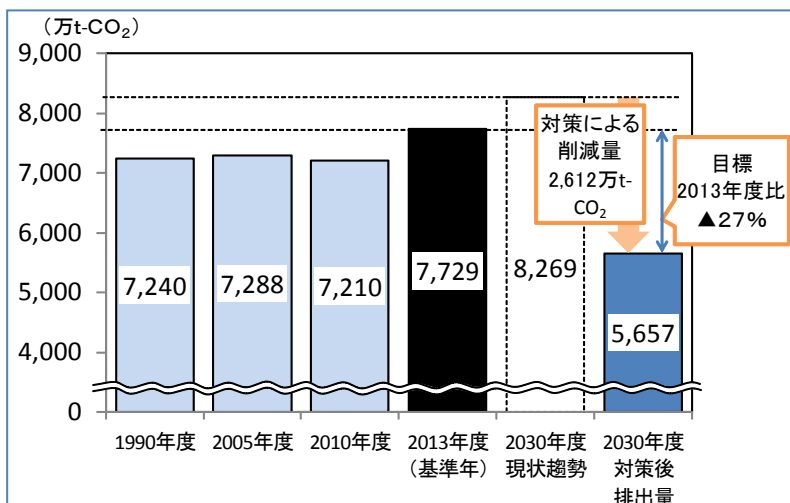
*温室効果ガス：本計画では、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふつ化硫黄、三ふつ化窒素の 7 種類を対象としています。

② 適応策の追加

地球温暖化を防ぐための取組（緩和策）にこれまで以上に取り組むとともに、それでも避けられない地球温暖化による影響に対して被害を最小限に食い止めるための取組（適応策）についても、新たに追加しました。

③ 分散型エネルギーシステムの構築に向けた取組など施策の追加

「かながわスマートエネルギー計画」による取組を追加しました。



3 主な取組

■ 緩和策（地球温暖化の防止を図るための取組）

温室効果ガスの排出を削減するために、「緩和策」にさらに力を入れて取り組みます。

【主な取組】

- 産業部門の削減対策（製造業、農林水産業など）
 - ・ 大規模事業者の自主的な温室効果ガス削減の促進
 - ・ 中小規模事業者に対する省エネルギー診断などの支援
- 業務部門の削減対策（小売業・サービス業、公的機関など）
 - ・ 建築物温暖化対策計画書制度やZEB*の普及による建築物の省エネルギー化
 - ・ BEMS*等の導入、設備や機器の高効率化の促進
- 家庭部門の削減対策（家庭生活における電気やガスの使用など）
 - ・ 家庭における省エネルギーの実践など低炭素型のライフスタイルの促進
 - ・ 高断熱・高气密な省エネルギー住宅やZEH*の普及による住宅の省エネルギー化
 - ・ HEMS*の導入、省エネルギー性能に優れた家電製品や高効率な給湯設備*の普及
- 運輸部門の削減対策（自動車の運転など）
 - ・ 環境負荷の少ない自動車等の利用促進、エコドライブの促進
 - ・ 鉄道やバスなどの公共交通機関や自転車などの利用促進
- 再生可能エネルギー等の分散型電源の導入促進
 - ・ 太陽光発電や小水力発電、太陽熱など再生可能エネルギー等の導入促進
 - ・ 安定した分散型電源の導入拡大

*ZEB、ZEH: ネット・ゼロ・エネルギー・ビル、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス。大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することで、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物や住宅

*BEMS、HEMS: Building Energy Management System、Home Energy Management System の略。建築物や住宅において、エネルギー消費機器と太陽光発電システムや蓄電池等のネットワーク化などにより、エネルギー管理を行うシステム

*高効率な給湯設備: 潜熱回収型給湯器、ヒートポンプ式給湯器などのエネルギー効率の高い給湯設備

■ 適応策（地球温暖化への適応を図るための取組）

地球温暖化を防ぐための取組（緩和策）に最大限取り組んだとしても避けられない地球温暖化による影響に対して、被害を最小限に食い止めるための取組「適応策」にも取り組みます。

予測される影響の例

- 農林水産業への影響
- 自然生態系への影響
- 自然災害の被害拡大
- 生活や健康への影響

影響への対策の例

- 影響の把握（モニタリング調査、情報収集等）
- 対策の研究、対策技術の確立、技術支援
- 影響や対策についての知識の普及啓発

地球温暖化はあらゆる分野に影響を及ぼすため、私たち一人ひとりが「今できること」から行動することが必要です。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



「神奈川県地球温暖化対策計画」
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f417509/>